

ロンドン、2016年11月24日

Primetals Technologies が中国の浙江日新華新頓精密特殊鋼有限公司向け納入の大型圧延設備が稼働開始

- 1,250mm 幅の Z-Hi 型圧延機では初の最高圧延速度 800m/min を達成
- 主に自動車メーカー向けに年間生産能力 12 万トン
- 圧延の大径作業モードと極小径作業モードの切り替えが可能
- 新設計による高速自動ロール組み換え装置
- 自動ゲージ制御と自動計上制御で板の形状と平坦度の最適化を実現

Primetals Technologies は、10 月 25 日に開業式典が執り行われた浙江日新華新頓精密特殊鋼有限公司（Zhejiang Nisshin Worthington Precision Specialty Steel co., Ltd : ZNW 社）向けに最新鋭特殊鋼用冷間圧延設備を納入して、2016 年 7 月 14 日より本格的稼働中です。

今回当社が納入しました冷間圧延設備は、Primetals Technologies Japan が担当し、強圧下のリダクションモードと調質のスキンパスモードの兼用ラインとして極小径作業ロールと大径作業ロールを切換え可能とする画期的なお客様のアイデアにお応えすべく、最新鋭の大型高速 Z-Hi 型圧延機を御提案し、御採用頂きました。本設備における製品の最大板幅は、1,250mm、最高圧延速度は、800m/min にも達します。

更に、稼働率向上を目指し、ロール交換時間を短縮すべく新設計の自動ロール交換装置を装備、又、製品品質向上を目的に最新鋭の AGC 制御装置及び ASC 制御装置を導入してしております。

当社は、冷間圧延設備のエンジニアリングおよび製作を担当し、機械設備と電機機器を含む関連付帯設備、電気制御システムを納入、また現地での据付及び試運転の技術サポートをさせて頂いております。

ZNW社は、着実な拡大を続けている世界最大の中国自動車市場において、日系及び欧米系自動車部品メーカーの現地調達ニーズに応えるべく、特殊鋼鋼板の現地生産・販売を行う事を目的に日新製鋼、ワージントン社及び伊藤忠丸紅鉄鋼により設立された合弁会社であり、生産量は年間12万トンを目指しています。



Primetals Technologies Japan が浙江日新華新頓精密特殊鋼有限公司（ZNW社）向けに納入した冷間圧延設備

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下のURLよりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階

TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: twitter.com/primetals

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Heiko Huensch

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Primetals Technologies, Limited は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49% です。発足時の従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : www.primetals.com